

## 【競技規定】

### 第72回 国民体育大会空手道競技山口県選考会 第39回 中国地区空手道選手権大会山口県予選

作成日；2017年4月10日  
山口県空手道連盟 審判委員会

#### I. 道着、防具について

- ① 空手着には道場名、所属団体名だけは表示してもよい。日の丸は表示してはならない。
- ② 防具は全日本空手道連盟認定品を使用すること。
- ③ 成年・少年ともシングガード・インステップガード（JKF・高体連公認）を着用すること。
- ④ 赤・青帯は主催者側で用意するが、マイ帯の着用も認める。

#### II. 形競技

##### 1 成年・少年

- ① 予選・決勝とも1名ずつ演武する。
- ② トーナメント（フラッグ）方式で行う。
- ③ 予選（ベスト4選出まで）は全日本空手道連盟の第一指定形  
準決勝は全日本空手道連盟の第二指定形  
決勝戦は得意形とする。予選で演武した形は演武できない。  
但し、参加人数により変更になる場合もある。  
また、参加選手が少人数の場合のみ、得点方式にすることもある。
- ④ 3位決定戦あり。

#### III. 組手競技

##### 新ルールで行う。

##### 1 高校生

- ① 競技時間 2分 フルタイム。 8ポイント差。
- ② テンカウントルールは適用しない。
- ③ 3位決定戦あり。

##### 2 成年男子

- ① 競技時間 3分フルタイム。8ポイント差。
- ② テンカウントルールは適用する。
- ③ 3位決定戦あり。

##### 3 成年女子

- ① 競技時間 2分フルタイム。 8ポイント差。
- ② テンカウントルールは適用する。
- ③ 3位決定戦あり。

以 上